



NEWSLETTER FOR THE JAPANESE  
ASSOCIATION FOR DENTAL RESEARCH  
(JADR)

# 国際歯科研究学会日本部会 会 報

1985—Ⅲ

9月

## I. 1985年第3回理事会

日 時：7月22日(月) 2:00 pm

場 所：東京医科歯科大学歯学部会議室

出席者：三浦会長、大橋副会長、須賀前会長、小沢、木下、清水、亀山各理事、  
常光事務局長

## 報告事項

- 1) 新住所に訂正された IADR への入会申込用紙の紹介が事務局長よりあり、これから IADR へ新しく入会を希望される方から、この指定用紙を使うことになった。
- 2) 来年6月26~28日、オランダのハーグで開催される IADR 大会で“フッ素に関するシンポジウム”が行われる。過日、ワシントン本部より日本側の代表者を推薦してほしいとの依頼があったので、諸般の事情を考慮して、高江州義矩教授（東京歯科大学）をご推薦したい旨、三浦会長より発言があり、これを了承した。

## 協議事項

### 1. 第33回 JADR 岐阜大会について

来る11月29日(金)、30日(土)の両日、朝日大学歯学部で行われる JADR 大会の準備状況が、吉田理事の代理として前田先生より説明があった。岐阜大会では業者の展示を行いたい旨の提案があり、理事会でこれを了承した。

なお、学会の準備を順調に進めているとのことである。

### 2. 終身会員の推薦について

石川悟朗(東京医科歯科大学名誉教授)と竹内光春(東京歯科大学名誉教授)両先生を会則に従い、終身会員にご推薦した。来る岐阜大会のビジネス総会でプラークを贈呈する予定である。

### 3. セミナーの開催について

イスラエル、Hebrew 大学の Dan Deutsch 教授が日本歯科大学の客員教授として来日されているので、この機会に“Development and Mineralization of Human Enamel”と題してのセミナーを9月2日(月)に日本歯科大学で開催することになった。なお、JADR はこのセミナーを後援することにし、後援費として予備費より10万円を支出することを承認した。

### 4. 次期会長の推薦について

次期会長(1987, 1988の2年間)について、理事会で協議した結果、現事務局長である常光 旭教授(大阪大学歯学部)を理事会推薦候補者とした。その結果、従来の例にならない全会員に投票して頂くこととなり、木下理事(大阪歯科大学)に選挙管理をお願いすることになった。

(文責：事務局長補佐 雫石 聡)

---

## THE JAPANESE ASSOCIATION FOR DENTAL RESEARCH

### 国際歯科研究学会日本部会事務局

〒565 大阪府吹田市山田丘1-8

大阪大学歯学部予防歯科学講座内

電話 (06) 876-5711 内線2281